

のびのび通信 第75号

2012年7月



日本ペットボトルピザ作り協会の先生方をお願いして、太陽の光をたっぷり吸いこませて、ピザを作りました。だけど、大人の事情で、レシピや手順などはご紹介できないのが残念ですが、楽しみながらの美味しいピザづくりに笑顔いっぱい！

そんな楽しい活動にも、実は支援のヒント満載なんですよ！

ペットボトルピザでは、まず、ネコちゃんになりきることが大切です。

会場には、「にゃあ〜！」と声が響き渡って、とても賑やか。しっぽや耳もつけて、すっかりその気になったのびのびっ子は、ネコちゃんが仕掛けた不思議な体験を経て、ピザにたどり着くプログラムになっています。さあ、今日は、どんなピザに仕上がったのかなあ？

レシピや手順は、日本ペットボトルピザ作り協会の皆さんが特許を取得されているので、詳しくご紹介することができません。でも、ここは、発達障害児支援サークル「のびのび」オリジナル



お気づきでしょうか？

必要な材料は、右から左の方向に並べ、ペットボトルに投入する順番に並べています。完全とは言えませんが、ワークシステムのブチ応用です。この日は、特許のこともあって、手順書を紙に印刷して手渡すことができません。そこで、具体物で体感できる視覚的支援になるよう工夫してみました。



発達障害児支援サークル「のびのび」は、“熱中症予防声かけプロジェクト”に参加しています。今回のような夏の活動には、熱中症対策が欠かせません。プロジェクト実行委員会のホームページをリンクして、そんな対策について紹介しています。

(<http://nobinobi.bigsite.net/>)

発行:発達障害児支援サークル「のびのび」